

別紙

## 物件目録

- 1 製品名 曲線刃大型 爪切り職人
- 2 製品名 曲線刃中型 爪切り職人
- 3 製品名 曲線刃小型 爪切り職人

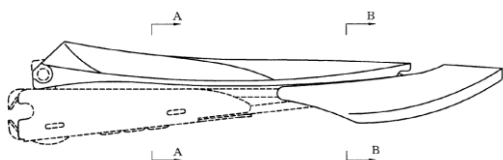
以上

## 本件登録意匠の構成

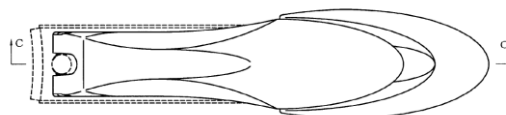
### 【意匠の説明】

実線で表された部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。  
背面図は正面図と対称であるため、省略する。

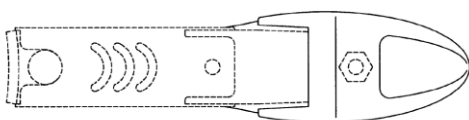
### 【正面図】



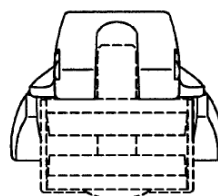
### 【平面図】



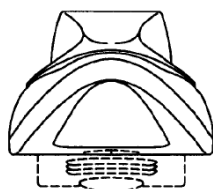
### 【底面図】



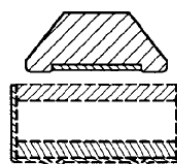
### 【左側面図】



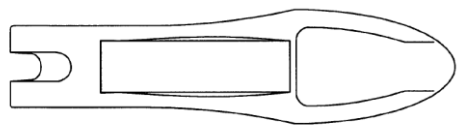
### 【右側面図】



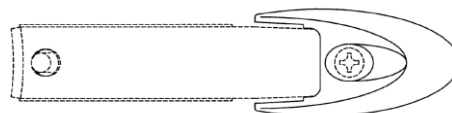
### 【A-A線端面図】



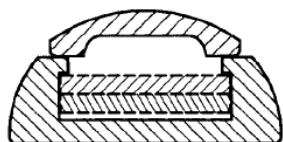
【テコ単体の参考底面図】



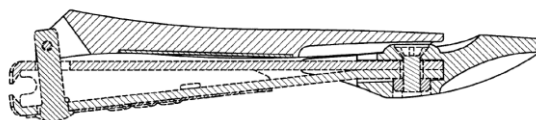
【テコを取り外した状態の参考平面図】



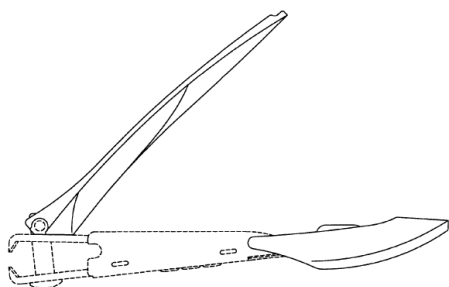
【B－B線端面図】



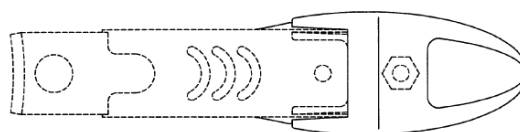
【C－C線断面図】



【使用状態を示す参考正面図】



【使用状態を示す参考底面図】



以 上

## 本件登録意匠の構成態様

### 1 基本的構成態様

- A それぞれの先端部が屈折して刃が対向する上刃体及び下刃体と、上刃体及び下刃体の先端部側を貫通する支柱ピンの上端側に枢設された操作レバーと、上刃体及び下刃体の末端部側を覆設するカバー部を備えている。
- B 正面図において、操作レバーが、先端部では傾斜して立ち上がり、末端部側へ向かって緩やかに湾曲して下る形状を備えている。
- C 平面図において、操作レバーが、末端部側において丸みを帯びた紡錘状となる全体的に細長い形状を備えている。
- D 平面図において、カバー部が、操作レバーの末端部側よりも一回り大きい紡錘状となる形状を備えている。

### 2 具体的構成態様

- E 平面図において、操作レバーが、先端部側から末端部側に至る中心面から上下に対称な湾曲した稜線を介して上下に傾斜して下る形状を備えている。
- F 平面図において、カバー部が、中ほどの紡錘状の稜線を介して操作レバー側に窪み、その窪みにおける稜線の中央近傍側でより深く窪んだ形状を備えている。
- G 底面図において、カバー部が、略コの字状の緩やかな傾斜面と傾斜面に連続し略三角形状の窪みを有する底面を備えている。
- H 操作レバーの先端部側から末端部側までの長さの爪切り全長に対する割合がおおよそ77%である。
- I カバー部の先端部側から末端部側までの長さの爪切り全長に対する割合がおおよそ46%である。

以 上

## 被告意匠の構成

正面図



平面図



底面図



左側面図



右側面図



## 展開図



## パッケージ



以上

原告製品目録

- 1 (1) 品番 G1006  
製品名 匠の技 ステンレス製高級爪切り S
  - (2) 品番 CP30  
製品名 ステンレスつめきり S
  - (3) 品番 SS-106B  
製品名 Seki EDGE studio series  
(セキエッジスタジオシリーズ) ステンレスつめきり (S)
  - (4) 品番 SS-106  
製品名 Seki EDGE studio series  
(セキエッジスタジオシリーズ) ステンレスつめきり (S)
  
  - 2 (1) 品番 G1007  
製品名 匠の技 ステンレス製高級爪切り L
  - (2) 品番 CP31  
製品名 ステンレスつめきり L
  - (3) 品番 SS-107B  
製品名 Seki EDGE studio series  
(セキエッジスタジオシリーズ) ステンレスつめきり (L)
  - (4) 品番 SS-107  
製品名 Seki EDGE studio series  
(セキエッジスタジオシリーズ) ステンレスつめきり (L)
- 以上

原告製品の構成

正面図



背面図



平面図



底面図



右側面図





展開図面



パッケージ



以上

## 原告製品の構成態様

### 1 基本的構成態様

- A それぞれの先端部が屈折して刃が対向する上刃体及び下刃体と，上刃体及び下刃体の先端部側を貫通する支柱ピンの上端側に枢設された操作レバーを備えている。
- B 右側面図又は左側面図において，操作レバーが，先端部では傾斜して立ち上がり，末端部側へ向かって緩やかに下る形状を備えている。
- C 平面図において，操作レバーが，末端部側において丸みを帯びて全体的に細長い形状を備えている。
- D 右側面図又は左側面図において，上刃体及び下刃体が先端部側から間隔が狭くなり，末端部側において当接する板状の形状を備えている。
- E 平面図において，上刃体及び下刃体の末端部側において左右方向に穿設された2本の平行な長孔を備えている。

### 2 具体的構成態様

- F 平面図において，操作レバーが，先端部側においてロゴを入れるための略矩形の窪みを備えている。
- G 平面図において，操作レバーが，末端部側において3行3列の格子状に半球状の窪みを備えている。
- H 平面図において，上刃体及び下刃体の末端部側において左右方向に幅広となる形状を備えている。
- I 操作レバーの末端部側が上刃体及び下刃体の末端部側における長孔を覆わない形状を備えている。

以 上

被告製品 2 の構成

正面図



背面図



平面図



底面図



右側面図



展開図面



パッケージ



以上